

町政執行方針 和寒町長 奥山 盛

この度の任期満了に伴う和寒町長選挙で無投票当選となり、引き続き3期目の町政を担うこととなりました。これまでの様々な経験を活かし、初心を忘れず、誠意をもって職責を果たしてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻をくださいますようお願い申し上げます。

3期目のテーマに「住んで良かった、住み続けたいと思う魅力あるまちへ」を掲げてまいりました。これは、人口減少に無理に抗うのではなく、これまで進めてきたこと、今できることを着実に積み重ねていくこと、すなわち、1

期目から掲げている「安心して暮らすことのできるまちづくり」「産業育成による活力あるまちづくり」「人が輝くまちづくり」の3つの重点目標に係る取り組みを着実に進め、令和3年度からスタートした「第6次総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業を推進し、様々な課題を解決する施策を実行することによって、町民の皆さまが安全で安心して暮らせるまちづくりに、全力で取り組むという思いを込めたものです。



「天塩越え」フットパス（近藤重蔵ゆかりの地）

執行方針の全文については、誌面での紹介は省略しますが、ご希望の方には冊子をお渡ししますので、総務課庶務係までお申し出ください。

なお、令和4年度の当初予算については、この度の町長選挙直後の編成であることから、経常経費と継続事業のほか、実施時期に配慮の必要な事業などを優先して計上したところであり、政策的・投資的の事業については、今後、議会の皆さまとも相談しながら、6月定例会での計上を予定しています。（当初予算の金額や一般会計の内訳については3ページで、今年度の具体的な事業については4ページから一覽で紹介していますのでご覧ください。）

教育行政執行方針 和寒町教育委員会

和寒町教育委員会では、知・徳・体の調和のとれた子ども育成を旨とし、学校、家庭、地域が一体となった教育活動を推進し、「第6次和寒町総合計画」や「教育大綱」を踏まえ、教育・文化・スポーツの振興を図るため、関係機関、団体等との連携に努め、町民の皆さまの期待と信頼に応える教育行政を推進してまいります。

学校教育においては、
①自立した生き方を支える基本的な資質・能力と実践的な力を培う教育

②思いやりや豊かな心をはぐくみ、健やかな心身を育てる教育
③学習環境の充実
の3つを重点施策に、

社会教育・文化活動においては、
①家庭・地域の教育力の向上への支援と充実
②社会教育活動の充実
③社会教育推進と文化振興のための基盤整備

の3つを重点施策に位置づけ、取り組んでまいります。

今後、関係機関や諸団体と連携を密にし、「住んで良かった、住み続けたいと思う魅力あるまち



タブレットPCを活用した授業の様子

へ」を目標に、和寒を支える人づくりの実現と教育の振興に最善の努力をしてまいります。